

環境活動レポート

平成20年度

平成21年12月1日



エコアクション21

認証・登録番号 0000631

長野県箕輪町役場

目 次

町長メッセージ	3
箕輪町役場は全国の地方自治体で初めてエコアクション 2.1 の認証を取得しました	4
箕輪町エコアクション 2.1 環境トピックス	4
箕輪町エコアクション 2.1 推進体制	5
箕輪町の概要	6
エコアクション 2.1 対象組織	6
環境方針	7
箕輪町役場エコアクション 2.1 組織図	8
環境目標と取組結果及びその評価	9
全体目標と取組結果、その評価	9
各課事業の環境目標と取組結果、その評価	9
環境管理責任者による評価と見直し	13
町長による全体の評価と見直し	13
水質汚濁、野焼きなどの苦情・問い合わせ	14
環境関連法規の取りまとめ（遵守状況チェック表）	15
環境上の緊急事態の想定結果及びその対応策	17
環境上の緊急時訓練結果	17
平成 20 年度エコアクションデータ	18

町長メッセージ

「環境にやさしいまち箕輪」を全世界に発信する

箕輪町長 平澤 豊満

一人一人の取り組みが地球を救う

産業の発展と共に私達の暮らしは便利になりました。しかし、便利になったのと引き換えに環境破壊も行っています。二酸化炭素や廃棄物の排出、水質汚染、森林の破壊など私達には直接関係ないと考えがちですが、例えば二酸化炭素ということで見てみますと自家用車から排出される二酸化炭素量は全世界で排出される量の10%以上を占めているのです。もちろん、マイカーを使用しないわけにはいきません。大切なのは「無駄をなくすこと」です。ちょっと我慢して使用量を削減する、エコドライブを行う。一人一人の取り組みは小さな取り組みかもしれませんが、町や日本、地球規模になれば大変な量になります。箕輪町役場でも職員を対象に「ノーカーデー」を行いました。この取り組みが地球規模で行われるようになれば、大変な量の二酸化炭素の削減になるのではないかと思います。



廃棄物処理と環境教育

私が環境問題で一番重要だと考えるのは「廃棄物処理」です。現在、箕輪町では小中学校や保育園の給食などで出る生ごみを堆肥化しリサイクルしています。今後この取り組みを拡大し、循環型社会を形成できればと考えます。

学校や保育園での環境教育も重要です。小さい頃から環境に配慮する習慣を身につけ、「環境にやさしい箕輪の子ども」になってもらえればと思います。

環境にやさしいまち箕輪

役場庁舎だけで環境活動に取り組んでいるのでは意味がありません。町ぐるみで取り組むことが大切です。町がエコアクション21の認証を取得することで、環境への取り組みを町全体に広げていく。自治体がエコアクション21の認証を取得する意味はそこにあると考えます。

箕輪町の企業は環境に対して積極的に取り組んでいます。環境配慮型農業の取り組みも進んでおり、今後も「環境にやさしいまち箕輪」をキーワードに行政を推進していきます。

環境活動を通じて「環境にやさしいまち箕輪」を全世界に発信していきたいと考えます。

箕輪町役場は全国の地方自治体で初めてエコアクション21の認証を取得しました。



エコアクション21
認証・登録番号 0000631

エコアクション21とは

エコアクション21は、ISO14001をベースとして構成された環境経営システムです。環境省が推奨しています。

エコアクション21に取り組むメリット

- ・ 環境にやさしいまちづくりのシンボルになります。 ・ 職員の意識向上につながります。
- ・ 環境活動を通じてコスト削減も実現できます。

箕輪町は平成18年3月6日に認証を取得しました。

【箕輪町エコアクション21環境トピックス】

箕輪町は役場庁舎と全小中学校に太陽光発電システムを導入します

箕輪町では役場庁舎と町内全小中学校の屋上に太陽光発電システムを設置します。

施設で使用する電力量をまかなう事で二酸化炭素の削減を行います。箕輪町役場庁舎では40kw規模の太陽光システムを計画していますが、1年間で約20トンの二酸化炭素排出抑制につながると試算しています。



セーフコミュニティとエコアクション

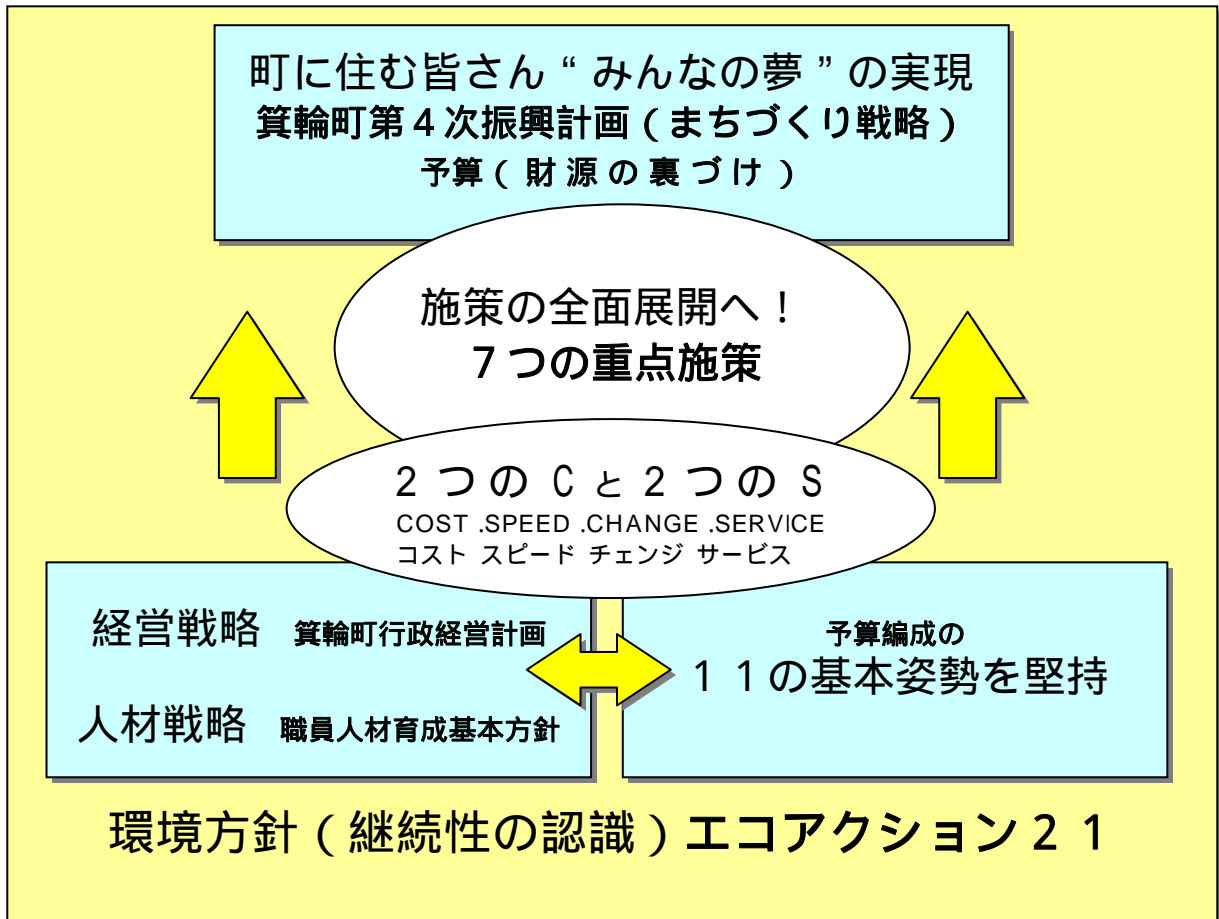
箕輪町は予防科学の考えをもとに安心安全のまちづくりを実現する「セーフコミュニティ」に取り組めます。この取り組みはWHO（世界保健機関）の世界認証で、国際審査を受け、ケガなどの予防取り組みが協働で行われていると認められる自治体のみ認証が与えられます。

エコアクション21に取り組むことは、地球環境を守り、安心安全な暮らしを守ることにつながります。またセーフコミュニティに取り組むことも事故やケガを減らし、救急搬送や受診を減らすことで、医療系廃棄物などを削減する効果があります。

「セーフコミュニティ」の取組みがエコアクションにもつながるのです。

【箕輪町エコアクション 2 1 推進体制】

エコアクション 2 1 は環境に配慮するだけのシステムではありません。箕輪町第 4 次振興計画や箕輪町行政経営計画、人材育成方針などと連携した環境経営システムです。



箕輪町第 4 次振興計画を実現するため、町はエコアクション 2 1 の P D C A サイクルを基礎とし、施策を進めていきます。

環境に配慮することで無駄を省き、コストの削減にも努めます。



箕輪町の概要

箕輪町は南アルプスと中央アルプスに抱かれた長野県伊那谷の北部に位置する田園工業都市として発展している町です。

昭和 30 年に三町村が合併して「箕輪町」が発足しました。

また近年では首都圏を中心とした先進開発型企業の進出が活発となり、産業分野の先端技術が集結し、ハイテクタウンへと変貌しています。

21 世紀に向け、農商工の調和と住む人々が主役のまちづくりを基本に、夢とロマンあふれる未来型環境の整備を創造している町です。

町 長	平澤豊満
人 口	25,936人(2009年12月1日現在)
予算額	7,890,000千円(平成21年度)

エコアクション21対象組織

組織名	箕輪町役場、町内保育園、町内小学校、文化センター、地域交流センター、図書館、博物館、消防署、情報通信センター、保健センター
所在地	(箕輪町役場庁舎)長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪10298番地
業務内容	行政事務 総務課、経営企画課、税務課、収納対策室、住民環境課、保健福祉課、子ども未来課産業振興課、建設水道課、会計課、議会事務局、箕輪町土地開発公社事務局、教育課、生涯学習課、消防室
人員数	(箕輪町役場庁舎)235名
建物面積	(箕輪町役場庁舎)5,193㎡
環境管理責任者	副町長 桑沢昭一
環境管理事務局	総務課総務係、住民環境課生活環境係
連絡先	電話 0265-79-3111 Fax 0265-79-0230



環境方針

《基本理念》

箕輪町は中央アルプス・南アルプスを望み、豊かな水と緑に恵まれた町です。この豊かな自然は先祖から私たちが受け継いできた大切な財産です。

しかし経済活動の発展とライフスタイルの変化の代償として身近な環境問題はもとより、地球温暖化やオゾン層の破壊など、非常に広範囲・長期間にわたって地球環境に影響を与え将来の世代に深刻な影響を及ぼすおそれのある問題が生じてきました。

私たちはあらためて自然のもたらす恵みに深く思いを巡らすとともに、環境が、大気、水、土壌など自然系の均衡と循環から成り立っていることを認識し直さなくてはなりません。

箕輪町は人と自然とが共生できる社会の構築を目指します。

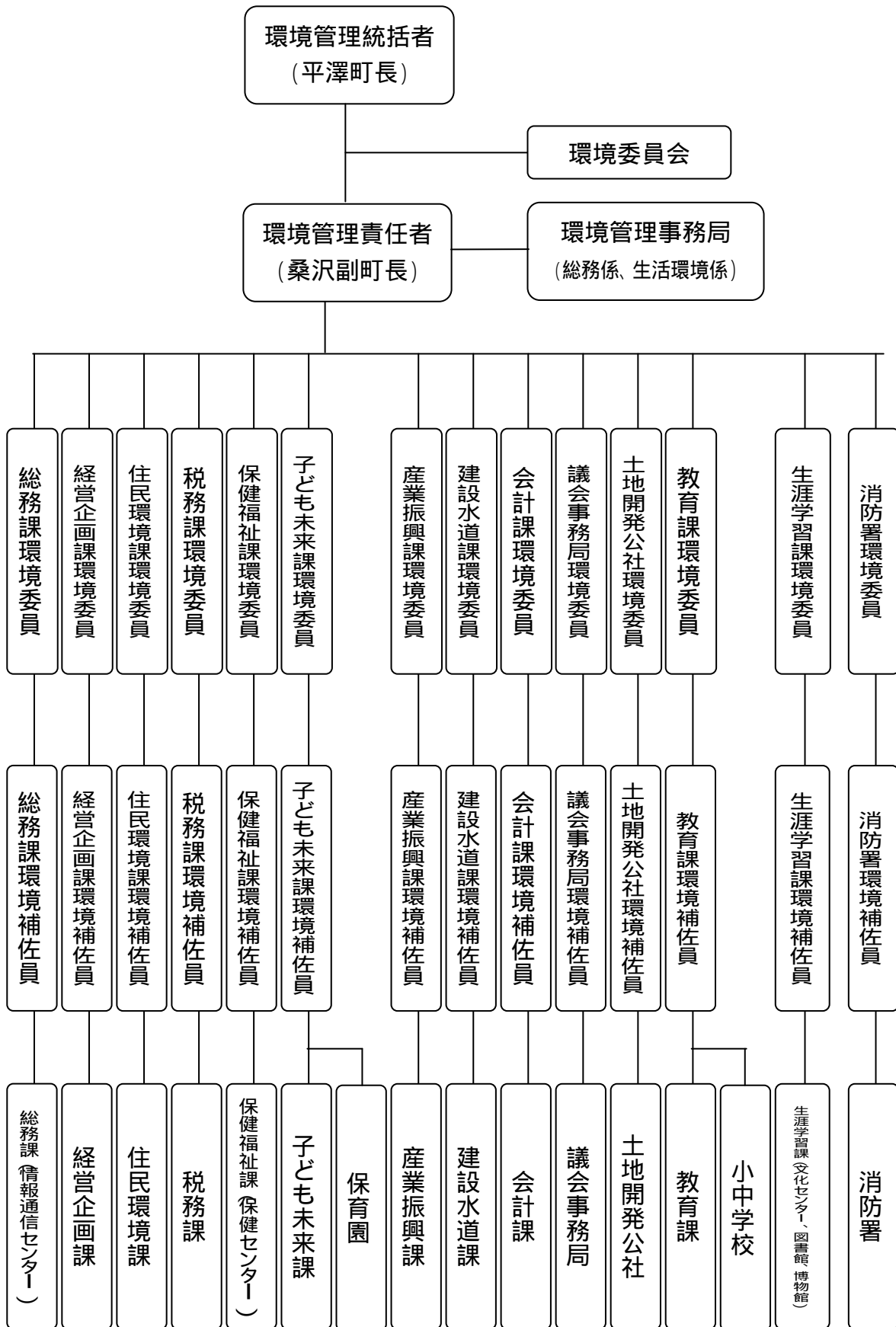
《行動指針》

1. 業務活動における省資源・省エネルギーを実践し、電気・石油・水・紙の使用量を減ずることに努めます。
2. また、リサイクルやグリーン購入を積極的に行い、廃棄物の排出量を減ずることに努めます。
3. 環境関連の法令及びその他の要求事項を遵守し、一層の環境保全に取り組みます。
4. 箕輪町環境基本計画に基づいて、環境にやさしい社会を実現するための施策を推進します。
5. 環境目標、環境活動計画を定め、かつそれを定期的に見直すことにより継続的な環境改善や汚染の防止に努めます。

平成 17 年 1 月 20 日

箕輪町長 平 澤 豊 満

箕輪町役場エコアクション21組織図



環境目標と取組結果及びその評価

【全体目標と取組結果、その評価】

二酸化炭素排出量、廃棄物排出量、総排水量、印刷用紙購入量の各項目について前年度比1%減少させます。

平成19年度と平成20年度の比較

前年度比1%以上減少(目標)した項目をA、前年度比0~1%減少した項目をB、前年度比増加した項目をCと評価しました。

	平成19年度	平成20年度	前年度比	評価
二酸化炭素排出量(kg-CO ₂)	256,983	260,532	1.3%増	C
廃棄物排出量(t)	59	63	6.9%増	C
総排水量(m ³)	1,180	988	16.3%減	A
印刷用紙購入量(kg)	10,860	10,725	2.3%減	A

平成19年度と平成20年度を比較すると、環境目標4項目のうち、増加項目2、減少項目2でした。

【各課事業の環境目標と取組結果、その評価】

課名	実施内容	平成20年度の目標	評価の方法	年度未達成状況	備考
総務課	ノーカーデーの実施	月1回(冬期間は除く)役場関連施設の参加	月1回実施できれば可	達成	(11月)実施距離848.8km ガソリン削減量88リットル
総務課	庁舎電気使用量の削減	電気の使用量を前年比5%削減	前年度比5%削減できれば可	未達成	H19 264,798kwh H20 256,122kwh
住民環境課	河川等の水質調査	町内の河川水質についての調査	年1回実施で可	達成	河川水質調査13箇所 湧水水質調査3箇所 地下水水質調査9箇所
住民環境課	BDF事業の推進	回収量10,500	10,500以上なら可	達成	H19 10,156 H20 10,805

課名	実施内容	平成 20 年度の 目標	評価の方法	年度未達 成状況	備考
経営企画課	H20 に稼動した新財務システムを活用した予算要求資料の簡略化によるペーパーレス化を実行	廃止する資料の検討	予算要求資料の見直し	達成	
経営企画課	定時退庁による節電	ノー残業デー(水曜日)の定時退庁による節電	定時退庁日の通算90%以上で可	達成	実施率 94.6%
産業振興課	環境負荷軽減技術導入促進事業(水稻種子の消毒に農薬使用をやめ、温水を使用する温湯種子消毒木の導入)	種もみ取扱量 20,000Kg / 年	種もみの量	19,269 Kg 未達成	
産業振興課	堆肥銀行事業(自然にやさしい循環型農業の確立をめざし、土作りのための有機堆肥施用の促進を図る)	堆肥製造供給量 250トン / 年	販売量で確認	296トン / 年 達成	
産業振興課	家畜畜舎環境巡視事業(家畜畜舎の環境巡視を行い、ハエや悪臭の発生防止の畜舎消毒や衛生的な環境づくりを指導)	注意指導件数 3件以下	指導件数	6件 未達成	35箇所を巡回 / 年1回 悪臭発生防止の注意指導件数が多かった
産業振興課	里山林整備事業(除伐・間伐を行い里山の景観保全と育林によるCO2吸収量の増加)	整備面積 112ha / 年	整備面積	90.98ha / 年 未達成	
保健福祉課	園児への環境教育・節水の具体的指導	園児が水の使い方について理解し、行動する。	子どもの節水行動が見られれば可	達成	水の出しっぱなしがなくなった。

課名	実施内容	平成 20 年度の 目標	評価の方法	年度末達 成状況	備考
保健福祉課	訪問車両の効率的な稼動のためのバイクの活用	訪問用バイク 1 台導入	導入で達成	達成	訪問用バイクの導入一台
税務課・収納対策室	両面印刷の推進 使用済用紙の再利用	毎週のミーティングで確認	職員に周知できれば可	未達成	
建設水道課	設計開発(都市計画、個々の設計)	開発行為の申請時において国の方針に従い、自然環境に配慮した工法で設計・施工を指導していく。	開発行為毎集計表に記入して評価	達成	
建設水道課	リサイクル材使用	公共事業・工事においてリサイクル材の使用を推進する。	工事毎集計表に記入して評価	達成	
建設水道課	重機の使用(負荷低減、周辺住民配慮)	発注時に特記仕様書で排ガス対策型重機を使用することを明示する。	工事毎集計表に記入して評価	達成	
建設水道課	廃材処理(分別解体等)	工事完成時にマニフェスト等で処分結果を確認する。	工事毎集計表に記入して評価	達成	
教育課	小中学校の環境教育	学級、児童会、地域活動における環境教育の取り組み	実績あれば可	達成	環境学習 児童会取り組み 空き瓶、空き缶回収
生涯学習課	会議室等施設使用者にエアコン適温設定をお願いする	会議室等施設使用時のエアコン設定を実施	適温設定の実施	達成	

課名	実施内容	平成 20 年度の 目標	評価の方法	年度末達 成状況	備考
博物館	自然観察会や展示を 通じて、認 識や意識向上を図 る。	子供から大人 まで参加できる 観察会などを 通じ、自然に親 しみ物を大切 にする気持ちを 育てていく。	月 1 回実施で できれば可	達成	博物館内、外 で年間実施
図書館	環境保護関係書籍の 企画展示の実施	年 1 回	実施回数/目 標回数 = 実施 率が 100% 以 上で可	達成	
議会事務局	環境推進事業に関す る行政視察の実施	年 1 回実施	年 1 回実施で できれば可	達成	愛知県豊明市 有機循環推進 事業視察(10 月福祉文教常 任委員会)
消防署	火災予防推進	広報、火災講 話を通じ火災 予防を呼びか け火災件数の 減少により CO2 排出量の 抑制に努める。	火災件数の前 年比による(以 下なら可)	達成	平成 19 年火災 件数 9 件 平成 20 年火災 件数 7 件 (建物火災 6 4 件に減少)

環境管理責任者による評価と見直し

【問題点の指摘と是正処置及び予防処置】

【平成 20 年度実績】

項目	問題点	原因・理由	是正処置及び予防処置
二酸化炭素 排出量増加	公用車ガソリン使用量の増加	仕事量の増加により、公用車の使用機会が増えた。 (産業振興課森林整備事業で公用車の使用機会増加、滞納整理の強化による公用車の使用機会の増加)	事業の増加分により、車の使用回数が増加したが、日頃から停車時にエンジンを切る、タイヤの空気圧を調整するなどの対策を指導。
項目	問題点	原因・理由	是正処置及び予防処置
廃棄物排出量の増加	庁舎内外のごみ排出量増加	各小中学校の器具整理による廃棄物の増加など	廃棄物排出量の把握につとめ、削減に努める。各施設でのごみ計量を指導。

町長による全体の評価と見直し

コメント	<p>総排水量、紙削減については効果が出ている。紙削減は前年度の反省が生きている。</p> <p>公用車使用と廃棄物の排出については分析を行い、改善に努めてほしい。</p> <p>環境方針、環境目標、環境活動計画及び環境経営システム全般については特に見直しの必要はない。現在の活動を継続する。</p>
------	--

水質汚濁、野焼きなどの苦情・問い合わせ

役場住民環境課によせられた箕輪町の水質汚濁、不法投棄、野焼きなどの苦情件数は以下のとおりです。

平成20年度住民環境課に問い合わせがあった水質汚濁、野焼きなどの件数

項目	件数
水質汚濁	3件
大気汚染	0件
騒音・振動	0件
悪臭	0件
土壌汚濁	0件
野外焼却	2件
不法投棄	13件
その他	10件
合計	28件

環境関連法規等の取りまとめ(遵守状況チェック表)

区分	法規制名	該当する要求事項	該当範囲	担当部署	遵守評価		是正方法
					遵守状況	判定	
庁舎管理関連法規	廃棄物処理法	保管場所に60cm×60cmの表示をする	役場庁舎廃棄物保管場所	総務課	表示がされている		
		保管場所では産業廃棄物が飛散、流出、地下浸透しないようにする			廃プラ保管場所に囲いあり		
		収集運搬・処理業者との契約、許可証写し保管	産業廃棄物(廃プラ)		役場総務課に契約書保管		
		産業廃棄物マニフェストの交付			マニフェスト発行		
		アスベスト(特別管理産業廃棄物の管理表による管理)	庁舎屋上地下アスベスト		マニフェスト交付 平成18年度対策完了		
	グリーン購入法	公的機関は率先して環境物品等(環境負荷低減に資する製品・サービスの調達を推進しなくてはならない)	消耗品の購入		事務用消耗品は出来る限りグリーン購入法適合品を購入。		
		調達基準の作成			独自の調達基準は作成している。		
	家電リサイクル法	テレビ、冷蔵庫、洗濯機などの処分の際、小売業者に処分料を支払い適切に引き渡す	庁舎内の該当家電製品の処分時		平成20年度保育園テレビ1台廃棄(処理業者へ適切な引渡し)		
	自動車リサイクル法	自動車リサイクル料金の支払い	公用車購入・車検時		平成20年度新車購入分リース料金にリサイクル料金込		
	騒音規制法	エアコン室外機の規制基準の遵守	エアコン室外機		原動機出力7.5W以下近隣での騒音測定50db以下		
	水質汚濁防止法	事故時の応急処置、届出	貯油タンクタンク容量9.7キロリットル 灯油		年1回貯油タンクからの配管燃料漏れを想定した訓練実施		
	消防法	定期点検の実施及び記録の作成保管	貯油タンクタンク容量9.7キロリットル 灯油		業者点検委託年1回実施		
		危険物管理者の設置			危険物管理者の設置及び表示		
	長野県地球温暖化対策条例	駐車場利用者にアイドリングストップを行うよう掲示などの方法により呼びかけを行う	役場庁舎駐車場 関連施設駐車場		役場庁舎、関連施設(保育園、診療所、博物館、文化センター、図書館)にアイドリングストップの掲示		
食品リサイクル法	食品廃棄物の再生利用を推進する。(平成18年までに食品廃棄物を20%以上削減)	学校、保育園給食の生ごみ	総務課 住民環境課	平成20年度給食の生ごみはすべて堆肥化リサイクル処理			

区分	法規制名	該当する要求事項	該当範囲	担当部署	遵守評価		是正方法
					遵守状況	判定	
公共工事 関連法規	建設リサイクル法	建築物等に係る分別解体等及び再資源化等(県への報告)	町公共工事	建設水道課 産業振興課	分別解体、リサイクルの実施、県への報告実施		
	グリーン購入法	コンクリート、アスファルト等の建築物を解体する際は廃棄物を現場で分別し、再利用することを業者に義務づける。			残土、コンクリート、アスファルト廃材を再利用できるように処分費、運搬費を計上している。		
	騒音規制法	建設機械、設備は排出ガス対策型機械使用を原則			一般工事中建設機械について排出ガス対策型建設機械を原則使用		
環境保全・ 創造関連法規	環境基本法	地方公共団体は、基本理念の通り、環境の保全に関し、国の施策に準じた施策及びその他のその地方公共団体の区域の自然的社会的条件に応じた施策を策定し、及び実施する	環境行政全般	住民環境課	箕輪町環境基本計画(平成12年4月) 環境基本計画の策定(平成19年度改訂)		
	地球温暖化対策法	地方公共団体は、その区域の自然的社会的条件に応じた温室効果ガスの排出の抑制等のための施策を推進する	環境行政全般 エコアクション21	住民環境課 総務課	環境基本計画の策定(平成19年度改訂) エコアクション21の取り組み		
	循環基本法	地方公共団体は循環資源の適正な循環利用及び処分が行われることを確保するために必要な措置や施策を実施する	環境行政全般	住民環境課	廃食用油リサイクル バイオディーゼル燃料による町巡回バスの運行 生ごみ堆肥化リサイクルなど		
	環境配慮促進法	地方公共団体は、自らの環境配慮等の状況を公表するように努めるとともに、その区域の自然的社会的条件に応じた環境に配慮した事業活動の促進のための施策を推進するように努めるものとする。	環境行政全般 エコアクション21	住民環境課 総務課	環境活動レポートインターネット上の公開 エコアクション21イニシアティブプログラム		
	環境配慮契約法	地方公共団体が契約を締結する際には、従来からの価格のみを考慮する仕組みを改め、価格に加え、温室効果ガス等の排出を考慮する(電気の購入、公用車の購入、ESCO事業、庁舎の設計など)	公用車購入 庁舎管理	総務課 経営企画課 住民環境課	平成20年度新規購入公用車は環境配慮車両を指定 ハイブリッド以外の車にもできるだけ環境負荷が少ないものを採用 今後、電気の購入、ESCOなども環境を配慮した契約を推進すべき		
	環境活動・環境教育 促進法	地方公共団体は、環境保全の意欲の増進及び環境教育の推進に関した施策を策定し、及び実施するよう努めるものとする 地方公共団体は環境教育の推進に関する方針、計画等を公表する。また学校教育及び社会教育における環境教育の推進に必要な施策を講ずる	学校、保育園 住民向け環境シンポジウム	学校教育課 住民環境課	各小中学校における環境教育の実施 保育園でのごみ分別指導		

環境上の緊急事態の想定結果及びその対応策

1. 施設名 箕輪町役場庁舎 給油パイプ

2. 想定される環境影響内容

地震等により給油パイプが破損、灯油が漏れ出すことによる土壌汚染、悪臭、水質汚濁。

3. 対応策

日常的な対応策

- ・ 吸着マット等を配備し、緊急事態にすぐ対応できるようにする。

事故発生時の対応策

- ・ 給油パイプからの灯油の漏れを確認したら第一発見者は総務課総務係または宿日直へ連絡する。宿日直は総務係職員へ連絡する。
- ・ 給油設備のバルブを閉め、業者へ連絡する。
- ・ 漏れ出した灯油については吸着マット、中和剤などを利用し土壌汚染が拡大しないよう対策をする。
- ・ 規模が大きく役場職員だけで対応できない場合は消防署・警察へ通報する。近隣住民の避難を呼びかける。

事後対応策

- ・ 灯油回収の際に使用した吸着マットは適切に処理をする。
- ・ 漏れ出した灯油について油回収業者に再処理を依頼する。

環境上の緊急時訓練結果

1. 訓練日 平成 21 年 11 月 30 日 (月) 午前 11 時 00 分 ~ 午前 12 時 00 分

2. 訓練場所 役場更衣室西側暖房用オイルパイプ付近

3. 参加人員 10 名 (環境委員またはその代理、事務局)

4. 訓練内容

地震が発生。役場庁舎暖房用オイルパイプが破損し、灯油が漏れ出したことを想定し、油吸着訓練を行った。

【油吸着訓練】

- ・ 吸着マットの設置してある場所 (宿直室) を確認した。
- ・ オイル漏れが起きた場所を想定して吸着マットの設置訓練を行った。
- ・ 手順書に従い実施した。訓練、テストの結果手順書どおりに実施でき特に問題はなかった。

平成20年度エコアクションデータ(環境改善計画書兼進捗管理書)

役場総合

環境目標		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1. 二酸化炭素 排出量削減	H19実績値(電気使用量:kwh)	26,362	19,239	17,416	17,950	19,452	20,801	16,810	17,895	24,808	24,270	29,892	29,873	264,768
	H20実績値	24,150	16,396	17,436	17,075	21,004	18,998	15,042	18,605	25,970	23,070	29,978	28,398	256,122
	H19実績値(ガソリン使用量:l)	1,899.8	2,037.9	2,253.6	2,068.5	2,255.6	1,990.0	2,123.6	2,309.2	2,142.7	1,717.7	2,050.7	2,247.5	25,097
	H20実績値	2,410.1	2,553.1	2,672.7	2,980.6	2,478.1	1,769.0	3,119.1	2,551.2	2,770.2	2,065.3	2,456.3	1,819.9	29,646
	H19実績値(灯油使用量:l)	4,500	0	0	4,000	0	4,000	0	0	4,000	8,000	4,000	5,990	34,490
	H20実績値	4,000	0	0	4,000	0	0	4,000	0	4,000	4,000	8,000	4,000	32,000
	H19実績値(軽油使用量:l)	65.1	109.2	66.0	121.3	214.5	56.0	1,176.0	627.8	471.7	447.4	567.5	121.8	4,044
	H20実績値	117.5	246.6	591.7	646.3	263.4	131.3	1,157.2	697.4	196.0	443.5	448.5	131.5	5,071
	H19実績値(LPG使用量:kg)	108	50	17	15	22	67	35	14	75	93	121	115	732
	H20実績値	80	39	19	11	37	31	16	19	87	93	112	121	665
	H19実績値(走行距離:km)	25,558	28,391	28,178	28,162	29,838	25,858	38,107	35,975	31,401	28,999	31,734	27,581	359,782
	H20実績値	23,641	27,432	29,046	31,810	24,674	20,142	33,696	31,207	29,777	27,539	27,463	33,610	340,037
2. 廃棄物削減	H19実績値(t)	5.6	4.1	3.9	5.5	4.3	3.6	4.8	5.1	4.6	3.4	5.0	9.2	59
	H20実績値	5.8	4.3	3.6	6.4	4.2	5.1	5.8	4.1	5.9	4.9	4.4	8.8	63
3. 総排水量	H19実績値(m3)	/	202.0	/	244.0	/	233.0	/	191.0	/	179.4	/	131.0	1,180
	H20実績値	/	151.0	/	209.0	/	165.0	/	197.0	/	144.0	/	122.0	988
4. 印刷用紙量	H19実績値(kg)	848	926	764	953	841	704	767	1,187	1,002	848	821	1,199	10,860
	H20実績値	315	1,040	1,008	315	1,564	1,659	650	950	821	714	698	990	10,725